



特別講演

はせくら つねなが

支倉常長

の くにちふつ こうかい

日仏航海

と

はやぶさ

の うちゅう こうかい

宇宙航海

石巻から始まった400年

2016年 **12月4日** (日) 13:00~17:00
(12:00 開場)

**入場
無料**

会場：河北総合センター「ビッグバン」文化交流ホール

宮城県石巻市成田小塚裏畑54番地 ※施設隣の河川敷に駐車場をご用意しております。

先着 400名

第1部 支倉常長の日仏航海 13:00~14:00 / 第2部 はやぶさの宇宙航海 14:15~16:30

第1部では、支倉常長がフランスにたどり着いたときの様子をご紹介します。

第2部では、小惑星探査機はやぶさの研究に携わった科学者たちが日仏宇宙協力と宇宙科学の最先端をわかりやすく解説します。

講演者

川口 淳一郎/JAXA宇宙科学研究所 宇宙飛行工学研究系 教授・シニアフェロー 中村 智樹/東北大学大学院 理学研究科地学専攻 教授

吉田 和哉/東北大学大学院工学研究科 航空宇宙工学専攻 教授 濱田 直嗣/宮城県慶長使節船ミュージアム 館長

パトリック・ミッシェル/天文学者/コートダジュール天文台 ローラン・パブリディ/歴史家/海洋芸術科学アカデミー ジャン＝ピエール・チュヴェリ/サン・トロペ市長

お申し込み方法

ウェブサイトのフォームまたはFAXにて以下の必要事項をご記入の上、お申し込みください。FAX番号 022-398-5395
[氏名、メールアドレス(FAXの方は電話番号)、参加希望者の人数と属性(小学生・中学生・高校生・一般)]

ウェブサイト

<http://ishinomaki2016.strikingly.com>



ご不明な点がございましたら、右記メールアドレスまでお気軽にお問い合わせください。 [hasekura.hayabusa@gmail.com]

日仏の交流は四百年前、ここ石巻市から始まりました。

四百年後の日仏宇宙協力を

世界最先端の宇宙科学者が解説します。

講演プログラム

第1部 支倉常長の日仏航海 13:00 ~ 14:00

- 13:00 亀山 紘(石巻市長) 挨拶
 13:05 濱田 直嗣
 「支倉常長とサントロペとの出会い:日仏交流関係の始まり」
 13:40 ジャン=ピエール・チュヴェリ **ビデオ出演**
 “Welcome from the city of Saint-Tropez”
 (サン・トロペ市からのごあいさつ)
 13:45 ローラン・パブリディ **ビデオ出演**
 “A brief history of the first encounter between Japan
 and France in Saint-Tropez”
 (サン・トロペで起こった、日本とフランスの初めての出会い)
 14:00 休憩

第2部 はやぶさの宇宙航海 14:15 ~ 16:30

- 14:15 川口 淳一郎
 「世界で初めて小惑星に着陸した小惑星探査機はやぶさ」
 14:45 中村 智樹
 「はやぶさが持ち帰った砂からわかる小惑星の歴史」
 15:15 パトリック・ミッシェル
 “Links between Japan and a scientist from Saint-Tropez”
 (あるサン・トロペ出身の科学者と日本のつながり)
 15:55 吉田 和哉
 「ロボットによる月惑星探査」
 16:25 閉会挨拶



(左)「小惑星探査機はやぶさ」写真提供 JAXA
 (右)「支倉常長像」仙台市博物館所蔵



川口 淳一郎 Junichiro Kawaguchi

JAXA宇宙科学研究所 宇宙飛行工学研究系
 教授・シニアフェロー

宇宙学者、工学博士。1978年 京都大学工学部卒業後、東京大学大学院工学系研究科航空工学専攻博士課程を修了し、旧文部省宇宙科学研究所に助手として着任、2000年に教授に就任。2007年4月から2011年9月まで、月惑星探査プログラムグループ プログラムディレクター (JSPEC/JAXA)、1996年から2011年9月まで、「はやぶさ」プロジェクトマネージャを務める。現在、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所(ISAS/JAXA) 宇宙飛行工学研究系教授、2011年8月より、シニアフェローを務める。ハレー彗星探査機「さきがけ」、工学実験衛星「ひてん」、火星探査機「のぞみ」などのミッションに携わり、小惑星探査機「はやぶさ」では、プロジェクトマネージャを務めていた。



中村 智樹 Tomoki Nakamura

東北大学大学院 理学研究科地学専攻 教授

1966年生まれ。福岡県出身。東京大学大学院修了。博士(理学)。中学、高校では、野球やボクシングをする傍ら、夜は海岸で天体観測を行う。東京大理学部で地球外物質研究室に進学し、太陽系始原物質の研究を始める。米航空宇宙局などに留学、2001年より九州大助教授、2012年から東北大教授。小惑星探査機「はやぶさ」が回収したイトカワの微粒子の回収、初期分析を主導し、イトカワの形成史を解明し、太陽系の初期進化に関する研究を大きく前進させた。



パトリック・ミッシェル

Dr. Patrick Michel
 天文学者/コートダジュール天文台

サン・トロペ(フランス)生まれ。宇宙物理学者であり、太陽系とその惑星の起源についての手がかりとなる、太陽系小天体の専門家。小惑星同士の衝突プロセスや、表面挙動について数多くのシミュレーションを行っている。ESAとNASAの共同プロジェクトAIDAの主任科学者であり、OSIRIS-Rex (NASA)とHayabusa 2という2つの小惑星サンプル回収ミッションのサイエンス・チームメンバーである。



吉田 和哉 Kazuya Yoshida

東北大学大学院工学研究科 航空宇宙工学専攻 教授

1960年生まれ。東京都出身。東京工業大学大学院修了。工学博士。小学生の頃から星や宇宙に興味を持つものの、大学では工学部でロボット工学の道に進む。大学院にて研究を進める過程で「宇宙ロボット」をメインテーマに定める。東京工業大学助手、マサチューセッツ工科大学客員研究員、東北大学助教授を経て、2003年より東北大学教授。ロボット技術試験衛星「おりひめ・ひこぼし」、小惑星探査機「はやぶさ」「はやぶさ2」、東北大学衛星「雷神」「雷神2」「DIWATA-1」、原発対応ロボット「Quince」等の開発に携わり、現在、民間月面探査レースGoogle Lunar XPRIZEの日本参加チーム「HAKUTO」の技術責任者をつとめている。国際宇宙大学の講師として海外での教育経験も多い。



濱田 直嗣 Naotsugu Hamada

宮城県慶長使節船ミュージアム 館長

1940年生まれ。東北大学大学院美学美術史科修士課程修了。66年から仙台市博物館に勤務、学芸室長、副館長、館長を歴任。2010年から宮城県慶長使節船ミュージアム館長を務める。主な著書に『伊達の文化誌』『政宗の夢、常長の現』など。1994年阿部次郎文化賞受賞。



ジャン=ピエール・チュヴェリ

Jean-Pierre Tuveri **ビデオ出演**
 サン・トロペ市長

サン・トロペ(フランス)生まれ。サン・トロペ市長。2008年3月に初当選し、2014年3月に再選。パリ政治学院を卒業し、パリ大学で経済学の博士号を取得。元国際高等公務員、経済協力開発機構ディレクター。フランス海軍省からブロンズ・メダル、また海難救助協会から勇気と貢献を讃えるシルバー・メダルを授与。



ローラン・パブリディ **ビデオ出演**

Dr. Laurent Pavlidis
 歴史家/海洋芸術科学アカデミー

サン・トロペ(フランス)の歴史を専門とし、サン・トロペ市の文化官である。博士論文のテーマは19世紀のプロバンスにおける伝統的造船業。サン・トロペ海洋歴史博物館のキュレーターであり、サン・トロペ歴史遺産協会の副理事長。フランス海洋歴史協会、サン・トロペ・マスター・マリナーズ協会の科学議会会員。



FAX 申込書 [022-398-5395] 以下の必要事項をご記入の上、お申し込みください。

参加希望者 氏名 (複数の場合は代表者)	連絡先 (電話番号またはメールアドレス)										
参加希望人数と属性 (小学生・中学生・高校生・一般)	<table border="1"> <tr> <td>合計</td> <td>人</td> <td>小学生</td> <td>人</td> <td>中学生</td> <td>人</td> <td>高校生</td> <td>人</td> <td>一般</td> <td>人</td> </tr> </table>	合計	人	小学生	人	中学生	人	高校生	人	一般	人
合計	人	小学生	人	中学生	人	高校生	人	一般	人		